

厚生労働省

平成23年度

「医療の質の評価・ 公表等推進事業」報告



2012年3月10日
全日本民主医療機関連合会

QUALITY
IMPROVEMENT

<目次>

はじめに	1
2011年厚労省「医療の質の評価・公表等推進事業」報告の注釈・公開とWebシステム	2
外部評価委員の考察	4
参加病院基本情報	6
共通分母	7
I 患者満足度に関するアウトカム指標	
1 患者アンケート総合評価で「満足している」と答えた患者の割合A)入院患者　B)外来患者	11
II 病院全体に関する指標	
1 A)入院患者の転倒・転落発生率　B)治療を必要とする転倒・転落発生率	17
2 褥瘡新規発生率	23
3 退院後30日以内の緊急再入院割合	29
4 死亡退院患者割合(精死亡率)	33
5 剖検率	37
6 ケアカンファレンス実施割合	41
7 リハビリテーション実施率	47
8 予定手術開始前1時間以内の予防的抗生素投与割合	51
9 A)入院手術患者の術後48時間以内緊急再手術割合　B)一入院期間中の手術後30日以内緊急再手術割合	57
10 救急車受け入れ割合	63
11 心肺停止で救急搬入された患者のA)心拍再開割合・B)心拍再開し生存退院した割合	67
III 主な疾患に関する指標	
1 市中肺炎患者死亡率(成人)	73
2 胃がん手術後平均在院日数	79
3 急性心筋梗塞患者に対する24時間以内のアスピリン投与率	83
IV 地域連携に関する指標	
1 紹介患者率	87
2 逆紹介患者率	91

はじめに

厚生労働省『平成23年度医療の質の評価・公開等推進事業』に採択され、全日本民主医療機関連合会(以下、民医連)としてまとめました17指標の結果を、ここに公表いたします。

私ども民医連では、2011年1月から独自に「医療の質の向上・公開推進事業」(QI推進事業)を開始いたしましたが、そのうち38病院(104～635床、計9,752床)で厚生労働省の本事業に申請・参加したものです。

そもそも臨床指標が正しく算出できるのか、国や施設によって定義が違うのに比較する意味があるのか、数字のみが一人歩きしてデメリットにならないかなど、QI推進事業を取り組むにあたって民医連内部でも議論がありました。しかし、李啓充氏がエンド・リザルト制の例を引き「社会に対する医療のアカウンタビリティ」の必要性を説き、また、諸文献でプロセス評価・アウトカム評価によって質向上をはかる先進諸国の取り組みが紹介される時代になっており、実際に聖路加国際病院では「QIを測定して、それをみんなに見えるようにすることで、かなりのQIが驚くほど改善」した(ホーソン効果)と発表されています。患者・地域住民とともに地域医療を良くしたいと願う民医連として、QI推進事業は正面から取り組むべき課題と考えられました。

当面のQI推進事業の目標は、民医連に加盟するすべての病院において臨床指標の設定・評価・改善・公開とその組織機構(PDCA管理サイクル)を確立・継続していくことにあります。この間、全日本民医連理事会・医療部会のもとに2名の外部委員を含む臨床指標評価委員会を設置して、四半期ごとに集計・評価、民医連内で共有してきました。

2011年10月に開催した民医連QI推進事業・交流集会では、「具体的なベンチマークが可能となり、自院の医療活動の水準を知るうえで貴重なデータとなる」「管理会議や医局会議、職責者会議などに報告し、今までにないインパクトを与えていた」と「端緒的ですが、民医連内外に前向きな変化を作り出している」とことが明らかとなりました。

この1年間で2回実施した参加病院からのアンケートには、指標毎の測定や改善の事例が

多く寄せられています。先進的なところでは、法人として病院以外の診療所や施設でも「質の向上」を目指して指標を定め、評価・改善に取り組んでいます。中長期的には、病院に限らず、民医連に加盟するすべての事業所において適切な指標を設定し評価・改善・公開とそれを進める組織機構(PDCA管理サイクル)を確立したいと考えています。繰り返しになりますが、QI推進事業の中心課題は、このPDCAサイクルを継続する機構づくりにあります。

すでに新たな指標を加えて合計28指標で2012年民医連QI推進事業に取り組んでいます。2011年1月のスタートでは55病院でしたが、2012年は68病院の参加となり、さらに参加病院が増えつつあります。地域の第一線にある民医連の病院は多くが中小規模病院であり、私どもがQI推進事業に取り組むことで日本の医療を支えている多数の中小病院の現状を反映し、地域医療を考える上で何らかの課題を浮き彫りにできる可能性があります。日常の医療の質を具体的に向上させつつ、日本の中小病院の展望に関わって多少とも寄与できる事業となることを祈念しています。

最後に、本稼働して1年、短い期間に期待以上の前進ができた背景には、内外に先進病院の実践があり、その教訓に学びながら、正確で迅速な指標収集に関わった診療情報管理士など多くのスタッフの努力、そして外部評価委員である猪飼宏・新保卓郎先生のご尽力、さらに準備期間を含む2年間で4回の全国会議・集会を開催してきた全日本民医連QI委員や事務局の奮闘がありました。ここに感謝の意をこめて記します。民医連では、この間の蓄積をもとに2012年も着実に発展させてまいります。

全日本民医連QI委員会
委員長 五十嵐 修

2011年厚労省「医療の質の評価・公表等推進事業」報告の注釈・公開とWebシステム

● 2011年厚労省「医療の質の評価・公表等推進事業」報告の注釈

2011年厚労省「医療の質の評価・公表等推進事業」については、①病院基本情報②共通分母③指標の定義・解釈と考察⑤「月次数値一覧表」⑥「グラフ表示」の構成で報告します。

1. 病院基本情報

各病院の基本的な規模・機能(病床数・病床機能、DPC病院・基幹型臨研病院・近接診療所の有無)を「病院基本情報一覧表」にしています。各指標の数値・分析の前提として参考にして下さい。

2. 共通分母

各指標の計算に必要な「共通分母」は、A)入院患者延べ数～G)平均在院日数まで月次推移表で一覧にしています。

3. 指標の定義・解釈と考察

ここでは、指標毎の定義、指標算定式とその分母・分子の解釈、2011年下期の数値の分析と考察をまとめています。考察にあたっては、今年度2回実施した参加病院からのアンケート等から測定や改善事例を参考にしています。尚、指標の定義と解釈のQ&Aは、別冊を参照下さい。

4. 月次数値一覧表

「月次数値一覧表」における「未回答」は、該当指標ですが、測定数値が回答されていない表示、「-」は、非該当の表示、「0(数字のゼロ)」は、測定したが、実績がゼロであるという表示です。各指標の計算結果の数値には、「最小値」「25%数値」「中央値」「75%数値」「最大値」が下段に表示されています。

5. グラフ表示

「グラフ表示」は、指標毎の数値を棒・線グラフと四分位数グラフ(箱ひげ図)で「見える化」し、出来るだけ分析・考察に活用できるように工夫しています。今後も引き続き改善していきます。

- ① 指標Ⅱ-5, Ⅲ-1を除き、他の指標は、期間を通算した平均でグラフ表示しています。
- ② 指標Ⅱ-1～3・9, Ⅲ-1・2は昇順、Ⅰ-1, Ⅱ-5～8, 10～11, Ⅲ-3, Ⅳ-1～2は降順で表示しています。
- ③ 各指標の月平均中央値の表示(指標Ⅱ-5・6を除く)をしています。
- ④ 手術関連の指標では、分母0、分子0の場合は、中央値の計算、グラフに反映されないよう除外しています(該当なしと判断)。

【指標毎グラフ表示の注釈】

II 病院全体に関する指標

- 「指標Ⅱ-1 A)入院患者の転倒・転落発生率、B)治療を必要とする転倒・転落発生率」のグラフは、両方を比較できるようグラフ表示しています。
- 「指標Ⅱ-2 褥瘡新規発生率」および「指標Ⅱ-3 退院後30日以内の緊急再入院割合」のグラフは、平均在院日数との関係で分析できるように線グラフを加えて表示しています。
- 「指標Ⅱ-4 死亡退院患者割合(精死亡率)」は、病床規模別月平均(①100～199床、②200～299床、③300床以上)に分けてグラフ表示しました。
- 「指標Ⅱ-5 剖検率」のグラフは、率ではなく件数(年間合計)を表示しています。
- 「指標Ⅱ-6 ケアカンファレンス実施割合」は、月毎の改善がみられるよう月別推移と平均のグラフを表示しています。
- 「指標Ⅱ-7 リハビリテーション実施率」は、各病院を病床規模別(①100～199床、②200～299床、③300床以上)に分けてグラフ表示して工夫しています。
- 「指標Ⅱ-9 A)入院手術患者の術後48時間以内緊急再手術割合、一入院期間中の手術後30日以内緊急再手術割合」は、入院手術数の合計が年間5件以下をグラフから除外しています。
- 「指標Ⅱ-11 心肺停止で救急搬入された患者のA)心拍再開割合、B)心拍再開し生存退院した割合」は、「救急搬入されたC P A患者数」が2.5件以上の病院を対象にグラフを作成しています。

Ⅲ 主な疾患に関する指標

○「指標Ⅲ-1 市中肺炎患者死亡率(成人)」のグラフは、標準化死亡比を算出し表示してい

ます(1を基準に1以上は死亡率が高い、1以下は死亡率が低い)。「標準化死亡比年間平均」のグラフを表示しています。

● 2011年民医連QI推進事業報告の公開について

○2011年の公開については、厚労省事業報告(38病院)は、全日本民医連ホームページで一般公開、民医連QI事業報告(60病院)は、会員用で公開します。なお、会員用では、「登

録病院用」と「一般公開用」に分けて「QI推進事業」にかかる報告書・資料も合わせて公開していますので積極的に閲覧・活用して下さい。

● 民医連QI推進事業Webシステムについて

○「民医連QI推進事業」の大きな特徴は、迅速で正確な入力・共有・分析のための「医療指標の入力・集約・分析・公開Webシステム」を導入していることです。

○その主な内容は、①実績月を翌月末までに入力、その翌々月から公開・活用できること②県連・規模・機能別病院や測定期間が選択できるとともに、指標毎の数値一覧とグラフ表示が、自動表示され分析・考察に即時活用できること③病院毎の「時系列推移表」の機能があり、時系列での分析・改善の推移が表示できること。稼働開始でさらに改善予定。

④3月中には、一覧表及びグラフ表示が2年単位で比較できる「経年分析表」の導入を準備しています。稼働して一年であり、「迅速で正確なシステム」には、未整備の課題もありますが、さらに現場で活用・改善に生かされるシステムにしていきたいと思います。

○なお、この報告で利用している「Q I」とは、「Quality・Indicator・Improvement」の頭文字であり、「質向上の指標・改善」の意味で使用しています。

外部評価委員からの考察

猪飼 宏(京都大学 大学院医学研究科 助教)

厚生労働省による「医療の質の評価・公開等推進事業」に全日本民主医療機関連合会が参加され、順調に結果報告に至ったことを喜びたいと思います。各施設ならびに事務局のご尽力に敬意を表します。

特に、急性期～亜急性期、さらには障害者医療まで、さまざまな医療に取り組む全国38施設が統一された指標のもとに診療実績やその内容を公開・共有しようと手を挙げ、短い準備期間にもかかわらず漏れなくデータを提出できていることは、「医療の質の評価と改善」の文化が浸透しつつあることを示しており、大きな意味があります。

現時点での成果

1. 多くの施設でデータは作成・提出可能であることが確認できました。

いずれの項目も、病院の規模やDPC参加の有無と関係なくデータが集まっており、指標として測定が可能であることがわかりました。

アンケートを通じて、測定が困難な理由や、簡便にデータを集める工夫など情報共有も進んでいます。

2. 測定・集計方法が安定しました。

指標Ⅱ-1～4や指標Ⅲ-1など値の小さいアウトカム指標も12ヶ月のデータ蓄積により測定結果は安定しており、グラフ作成などデータ利用の方法も整いつつあります。

特に、指標Ⅲ-1に見られるリスク調整の工夫は一見複雑に見えるものの本プロジェクトのように多様な診療機能を抱える病院群で比較を行う上ではとりわけ有用だと考えられます。

3. すべての指標で施設間のばらつきが見られました。

すなわちどの病院も、何らかの指標に沿って他の施設に学ぶことができる、あるいは自施設での取り組みを共有することで他施設の改善の一助になる可能性があります。現に、アンケートを通じて、集計結果の活用法や、診療改善の取り組みが共有されています。

また、指標によって100%を達成している施設があることは、どの施設も「やればできる」という証明になります。

これらのことから、現在測定中の指標は、いずれも継続することが有用であると考えられます。

注意点

測定マニュアルに沿っていても、データの出所や集計の方法には施設ごとのバラツキがあり、精度はまだ一定しているとは言えません。また、肺炎の指標を見てもわかるように、病院によって見ている患者の構成が違います。

従って、各施設でデータを活用される際には、並び順に一喜一憂するのではなく、各施設での経時的な変化を捉るために活用するのが第一です。

ただし、他施設よりも大幅に値の外れている施設は、測定の方法や診療プロセスを点検されることも重要です。

今後に向けて

A. 引き続き高いデータ提出率と施設間比較に耐える普遍的な測定方法の確立をめざして、情報交換と工夫を重ねましょう。

B. 診療現場での取り組みが明確に数値化され、変化を実感できるためにも、しばらくは一貫したルールで現在の測定を継続することが有用です。

C. 特にアウトカム指標である指標Ⅱ-3・4・9・11には大きな結果のばらつきがあり、診療上・測定上の要因を個別に検討することが重要でしょう。

外部評価委員からの考察

新保卓郎(国立国際医療研究センター 医療情報解析研究部 部長)

全日本民医連「医療の質の向上・公開推進事業」は平成22年度より開始され、23年度には厚生労働省「医療の質の評価・公開等推進事業」に採択された。厚労省事業では4領域の17件の臨床評価指標(QI)が全国38病院から収集された。予定されたすべてのQIにおいて着実な収集が行われ、各施設の継続的な努力が伺え良好であった。

各施設での取り組みとは別に事業グループ全体として、年間を通じての活動は以下のようであろう。

1) QIの定義、適用基準、解釈の統一と周知

QIの定義(分子・分母の定義)と解釈、適用基準や除外基準は事業グループとして統一される必要がある。これに基づいて正確なQIの測定が可能となり、施設間の比較やベンチマークが容易となる。将来的には他の病院グループとの比較も考慮される。各施設からしばしばこれらに関して質問が寄せられた。これに際し、QI委員会への報告、討論、意思決定、周知などの過程が効果的に機能しているようにみえた。

2) 結果の分析

全国の施設から集められたQIが要約され、QI委員会で分析・検討が実施された。「入院患者の転倒・転落発生率」、「褥瘡新規発生率」などの指標では、施設内の調査が不十分な場合にむしろよくみえてしまうことが指摘された。また施設の特徴を大きく反映する可能性がありベンチマークが容易でないQIとして、「リハビリテーション実施率」などがあげられた。ベンチマークは確かに改善のための効果的な誘因になるが、ランキングに不必要に囚われないこと、継続的に観察を続けることの重要性が指摘された。

3) フィードバック

またグループ全体として交流集会、事業報告会が開催され、各施設間での意見交換や経験の共有化が活発に行われた。

4) データ収集と公開のためのWebシステム開発

データの収集はWebで実施され、集計とグラフ化機能が構築された。グラフは全体的な概要を視覚的に把握するのに有用であった。また各施設からの閲覧も容易であった。データをダウンロードすれば独自の検討も可能であった。

各QIについては、以下のような傾向が認められた。

「入院患者の転倒・転落発生率」「褥瘡新規発生率」「退院後30日以内の緊急再入院割合」であるが、グループ全体で年間を通じて中央値はほぼ変化はないが、当初最も高かった病院で減少傾向がみられ、このため最大値も減少傾向であった。当初高かった施設での質向

上活動の効果の可能性についてはさらに調査が必要と思われた。

「予定手術開始前1時間以内の予防的抗生素投与割合」は、事業グループ全体の中央値が増加傾向であった。

「救急車受け入れ割合」は2011年1-3月に比べ、その後増加傾向にみえた。この間、グループ全体での「救急車受け入れ数」、「救急要請数」とも年間を通じて増加していた。このため、「救急車受け入れ割合」の増加を単に「救急要請数」の夏期期間中の減少とは考えにくいと思われた。さらに長期的に観察すべきではあるが、地域医療への貢献度の向上が推測された。

「市中肺炎患者死亡率」は患者背景や重症度の影響を受けやすいQIである。このため重症度を4段階に分けたうえで標準化死亡比が算出された。これによりベンチマークがより容易になった。

QI推進事業参加病院に対しアンケートが行われ、本事業の影響などについて調査された。各施設の現場で指標の測定に際し多大な努力を要していることが伺われたが、概ね本事業は前向きにとらえられていた。参加病院では、医療の質を改善するための委員会等が設置され、改善活動を促す契機となっていた。また今まで施設内でも不明であった診療行為の実態が明瞭となり、また他施設との比較も可能となって、医療の質向上のためのよい動機付けとなっていた。QIの改善に向けた調査・検討が病院内で開始された事例は10-15件あった。またより具体的な改善のための方策として、人員の配置や診療・ケア方針の変更を実施した事例も3件あった。施設での注意喚起や研修・報告会など連携活動に利用されているとの回答が6件あり、病院内全体での情報共有につながっていた。

また参加病院からあげられた問題点としては、病院内でQIの測定体制が未確立なものがあること、手作業での測定を余儀なくされ効率的にQIが取集されないこと、施設内でも測定方法が不統一であり判定に自信がもてない場合があること、他病院との比較可能性に関する疑惑や不安、などがあった。このような問題が、活動の停滞につながる可能性も懸念された。

結論として、本事業は民医連という全国規模の病院ネットワークを活かし、着実に実施された。各施設でのQIの測定に苦心はなおあるが、医療の質改善への取り組みが少しづつ端緒についている。この経験をグループ全体で共有しつつ、効果的な改善策を立案・実施していくこと、そしてQIを継続的に測定していく中で改善活動の評価を行っていくことが重要であろう。既に一部のQIでは確定的ではないまでも、改善の兆しが見えている。また今後WebなどでQIの測定結果が公開される。公開方法や、一般や医療施設が受ける影響についても検討されるべきであろう。

参加病院基本情報

県連	病院	許可病床				許可 病床数 合計	再掲				近接 診療所	D P C 病院	基幹型 臨研病院
		A-1) 一般病床数	A-2) 療養病床数 (医療)	A-3) 療養病床数 (介護)	A-8) 精神病床数		A-4) 亜急性期 病床数	A-5) 回復期リハ 病床数	A-6) 緩和ケア 病床数	A-7) 障害者 病床数			
1 北海道	勤医協中央病院	348	54	0	0	402	0	54	23	0	○	○	○
2 北海道	一条通病院	114	54	0	0	168	0	54	0	54	○		○
3 青森	健生病院	282	0	0	0	282	0	60	0	0	○	○	○
4 宮城	坂総合病院	357	0	0	0	357	0	46	0	0	○	○	○
5 宮城	長町病院	53	91	0	0	144	10	91	0	0	○		
6 群馬	前橋協立病院	169	20	10	0	199	0	48	0	0			○
7 埼玉	埼玉協同病院	401	0	0	0	401	0	50	0	0	○	○	
8 千葉	船橋二和病院	260	39	0	0	299	0	31	0	0	○	○	○
9 東京	みさと健和病院	282	0	0	0	282	0	45	20	0	○	○	○
10 東京	小豆沢病院	94	40	0	0	134	10	40	0	0			○
11 東京	東葛病院	295	36	0	0	331	0	32	0	55	○	○	○
12 東京	立川相互病院	345	0	0	0	345	0	38	0	0	○	○	○
13 新潟	下越病院	248	42	0	0	290	0	42	0	50	○	○	
14 石川	城北病院	224	48	42	0	314	21	46	0	0	○	○	○
15 山梨	甲府共立病院	283	0	0	0	283	0	0	0	0	○	○	○
16 長野	長野中央病院	302	0	0	0	302	20	56	0	0	○	○	○
17 長野	健和会病院	129	70	0	0	199	0	37	0	42	○	○	
18 長野	松本協立病院	183	0	0	0	183	0	0	0	0	○	○	
19 愛知	協立総合病院	434	0	0	0	434	0	0	16	0	○	○	
20 愛知	名南病院	182	0	0	0	182	18	0	0	0			○
21 愛知	千秋病院	143	96	0	0	239	10	48	0	0			○
22 三重	津生協病院	103	46	0	0	149	0	0	0	53	○		○
23 京都	京都民医連中央病院	363	48	0	0	411	0	42	14	50	○	○	○
24 大阪	耳原総合病院	386	0	0	0	386	0	0	23	0	○	○	○
25 兵庫	尼崎医療生協病院	199	0	0	0	199	8	0	20	0			○
26 鳥取	鳥取生協病院	260	0	0	0	260	6	44	16	50	○	○	
27 岡山	総合病院水島協同病院	282	0	0	0	282	0	0	0	60	○	○	○
28 岡山	総合病院岡山協立病院	318	0	0	0	318	12	46	0	48	○	○	
29 広島	広島共立病院	199	0	0	0	199	0	50	0	0	○	○	
30 徳島	徳島健生病院	162	24	0	0	186	10	24	0	61			○
31 香川	高松平和病院	111	52	0	0	163	0	52	0	0	○		○
32 福岡	健和会大手町病院	527	108	0	0	635	0	108	0	108	○	○	○
33 福岡	千鳥橋病院	336	0	0	0	336	0	0	0	99	○	○	○
34 福岡	米の山病院	171	48	0	0	219	16	48	0	36	○	○	
35 長崎	上戸町病院	60	44	0	0	104	0	44	0	0			○
36 宮崎	宮崎生協病院	124	0	0	0	124	0	0	0	30	○	○	
37 鹿児島	総合病院鹿児島生協病院	266	40	0	0	306	0	40	0	0	○	○	○
38 沖縄	沖縄協同病院	280	0	0	0	280	0	0	0	0	○	○	○

指標計算に必要な共通分母を入力します
※介護保険関係は除く

	指標計算に必要な共通分母を入力します ※介護保険関係は除く																				
	A) 入院患者延べ数 (退院患者延べ数含む)						B) 調査月の新入院患者数						C) 前月最終日在院患者数 (24時現在)								
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
勤医協中央病院	11068	10993	10726	10775	10796	11217	10929.17	689	765	705	746	753	725	730.50	320	337	337	324	321	351	331.67
一条通病院	4425	4306	3936	4363	4325	4280	4272.50	114	108	118	118	130	121	118.17	134	129	125	130	139	136	132.17
健生病院	8722	8753	8680	8828	8678	8833	8749.00	331	351	352	314	295	356	333.17	266	267	275	275	287	269	273.17
坂総合病院	10664	10323	9883	10244	10137	10284	10255.83	608	517	560	582	585	590	573.67	308	311	333	309	316	297	312.33
長町病院	3975	4081	3921	3893	3692	4004	3927.67	66	74	65	67	69	62	67.17	127	125	129	113	124	117	122.50
前橋協立病院	5631	5689	5227	5520	5219	5407	5448.83	258	281	244	276	286	283	271.33	165	172	171	163	176	176	170.50
埼玉協同病院	10596	10137	9871	10277	9962	10262	10184.17	709	688	652	663	664	672	674.67	334	293	290	302	308	318	307.50
船橋二和病院	8211	7984	7438	7759	7475	7957	7804.00	485	481	451	472	471	446	467.67	248	245	223	221	236	237	235.00
みさと健和病院	7423	7209	7136	7491	7141	7587	7331.17	462	454	478	479	491	485	474.83	234	208	222	243	226	215	224.67
小豆沢病院	3627	3795	3699	3745	3616	3680	3693.67	105	121	109	129	123	123	118.33	113	113	120	118	119	121	117.33
東葛病院	9058	9225	8822	9394	9077	9248	9137.33	465	483	411	462	475	462	459.67	279	270	284	272	273	298	279.33
立川相互病院	9528	9687	9148	9480	9229	9467	9423.17	576	596	557	589	548	617	580.50	313	299	300	316	310	305	307.17
下越病院	7893	7869	7795	8309	7991	7843	7950.00	296	328	301	304	287	268	297.33	249	229	242	242	256	244	243.67
城北病院	7583	7850	7633	7958	7259	8034	7719.50	212	256	183	245	207	256	226.50	235	228	242	236	236	244	236.83
甲府共立病院	7904	7552	7600	7590	7575	7745	7661.00	474	522	470	479	486	513	490.67	241	216	238	228	236	227	231.00
長野中央病院	9344	9126	9004	9420	9146	9359	9233.17	507	461	487	486	535	500	496.00	278	275	293	293	295	297	288.50
健和会病院	5894	5800	5584	5968	5601	5687	5755.67	220	230	214	209	234	230	222.83	171	187	182	178	170	154	173.67
松本協立病院	5538	5408	5250	5526	5276	5308	5384.33	314	316	301	310	307	316	310.67	173	147	188	179	177	170	172.33
協立総合病院	11101	11052	10250	10678	10272	10783	10689.33	679	725	684	706	677	730	700.17	345	311	332	316	340	312	326.00
名南病院	4238	4174	3936	4104	3727	4049	4038.00	149	181	152	154	153	174	160.50	135	128	137	137	129	128	132.33
千秋病院	6935	7296	6779	7077	6570	7105	6960.33	128	156	119	138	140	154	139.17	216	235	226	223	219	223	223.67
津生協病院	4331	4398	4163	4249	4167	4250	4259.67	117	137	129	129	124	139	129.17	136	138	135	136	140	128	135.50
京都民医連中央病院	8656	8618	8472	10866	11505	11701	9969.67	479	510	484	553	517	512	509.17	259	245	267	270	347	371	293.17
耳原総合病院	9810	9037	9248	9844	8788	8923	9275.00	679	767	664	682	662	665	686.50	281	268	282	289	288	299	284.50
尼崎医療生協病院	5756	5660	5388	5497	5263	5321	5480.83	320	331	297	310	277	309	307.33	187	168	169	165	163	170	170.33
鳥取生協病院	7578	7568	7172	7443	7037	7523	7386.83	253	285	233	249	273	296	264.83	245	235	221	221	225	215	227.00
総合病院水島協同病院	7347	7558	7255	7490	7374	7284	7384.67	297	315	294	309	322	303	306.67	229	225	230	219	230	230	227.17
総合病院岡山協立病院	8684	8743	8431	8502	8113	8697	8528.33	338	330	301	343	324	343	329.83	246	261	276	255	266	259	260.50
広島共立病院	5557	5716	5066	5377	5652	5812	5530.00	284	286	241	283	271	275	273.33	177	167	161	147	169	188	168.17
徳島健生病院	5300	5135	5035	5017	4428	4776	4948.50	127	117	128	110	149	134	127.50	168	164	161	163	149	149	159.00
高松平和病院	3204	3272	3228	3378	3320	3526	3321.33	205	184	176	174	198	210	191.17	95	101	104	99	99	113	101.83
健和会大手町病院	16835	17122	16445	17010	16933	17610	16992.50	615	624	572	603	622	560	599.33	513	510	534	518	515	563	525.50
千鳥橋病院	9337	9433	9424	9509	8983	9357	9340.50	467	462	464	468	466	451	463.00	264	267	285	285	252	295	274.67
米の山病院	6250	6474	6083	6350	6346	6499	6333.67	195	211	192	198	182	236	202.33	195	185	198	202	214	209	200.50
上戸町病院	3132	2996	2927	3068	3048	3256	3071.17	110	109	113	109	117	124	113.67	93	94	90	92	87	96	92.00
宮崎生協病院	2965	3162	3021	3160	3234	3222	3127.33	139	154	122	148	144	157	144.00	97	91	93	90	100	98	94.83
総合病院鹿児島生協病	9030	9450	9080	9090	9027	9208	9147.50	460	487	461	458	447	438	458.50	289	286	294	274	295	256	282.33
沖縄協同病院	8981	9106	7807	8791	7935	8377	8499.50	650	643	621	614	588	641	626.17	259	276	258	278	252	266.83	
最小値																					
25%値																					
中央値																					
75%値																					
最大値																					
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	

	指標計算に必要な共通分母を入力します ※介護保険関係は除く																				
	D) 退院患者数							E) 病院外来患者(1日平均)							F) 近接診療所外来患者(1日平均)						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
勤医協中央病院	696	748	718	749	723	781	735.83	356	344	363	357	364	366	358.33	312	310	326	327	351	339	327.50
一条通病院	119	112	113	109	133	130	119.33	104	102	105	108	112	103	105.67	183	192	169	219	230	222	202.50
健生病院	330	338	357	302	313	366	334.33	142	140	137	128	132	141	136.67	469	500	487	470	500	502	488.00
坂総合病院	620	514	538	605	578	609	577.33	213	211	210	216	229	244	220.50	587	601	614	617	647	655	620.17
長町病院	68	70	68	80	58	69	68.83	224	222	230	254	253	260	240.50	-	-	-	-	-	-	-
前橋協立病院	248	281	252	263	286	284	269.00	399	403	425	429	470	475	433.50	-	-	-	-	-	-	-
埼玉協同病院	750	689	641	657	654	742	688.83	1023	1071	1159	1155	1193	1184	1130.83	-	-	-	-	-	-	-
船橋二和病院	488	503	453	458	470	475	474.50	101	97	99	101	97	107	100.33	557	558	579	584	550	575	567.17
みさと健和病院	488	462	464	467	502	495	479.67	79	82	82	92	89	99	87.17	721	724	695	684	682	787	715.50
小豆沢病院	108	114	125	150	137	138	128.67	176	180	181	192	212	202	190.50	-	-	-	-	-	-	-
東葛病院	475	471	429	466	450	515	467.67	114	118	113	103	101	112	110.17	680	638	665	687	697	740	684.50
立川相互病院	590	595	541	595	553	639	585.50	293	274	307	290	304	327	299.17	654	631	693	653	711	724	677.67
下越病院	316	315	301	290	299	299	303.33	399	418	418	410	421	407	412.17	-	-	-	-	-	-	-
城北病院	223	231	192	253	200	253	225.33	85	90	94	85	89	85	88.00	338	344	365	365	385	382	363.17
甲府共立病院	499	500	480	471	495	542	497.83	216	196	211	201	224	231	213.17	365	340	367	368	371	398	368.17
長野中央病院	510	453	477	484	532	525	496.83	740	757	777	755	776	807	768.67	-	-	-	-	-	-	-
健和会病院	232	231	202	213	242	250	228.33	512	525	493	454	477	479	490.00	-	-	-	-	-	-	-
松本協立病院	341	290	305	310	321	344	318.50	473	479	486	490	497	480	484.17	-	-	-	-	-	-	-
協立総合病院	663	759	662	722	653	756	702.50	867	906	870	889	894	923	891.50	-	-	-	-	-	-	-
名南病院	147	178	157	158	157	176	162.17	192	206	188	194	202	197	196.50	-	-	-	-	-	-	-
千秋病院	126	138	127	138	142	148	136.50	262	270	265	267	284	288	272.67	-	-	-	-	-	-	-
津生協病院	115	140	128	125	136	134	129.67	187	179	187	194	232	217	199.33	122	115	118	115	121	122	118.83
京都民医連中央病院	493	488	481	476	493	575	501.00	253	228	258	255	249	272	252.50	556	521	587	555	562	594	562.50
耳原総合病院	692	753	658	683	651	715	692.00	362	353	372	366	366	381	366.67	267	260	263	263	260	264	262.83
尼崎医療生協病院	324	330	299	315	285	324	312.83	398	412	431	432	472	449	432.33	-	-	-	-	-	-	-
鳥取生協病院	263	279	253	245	283	302	270.83	338	330	350	333	338	361	341.67	-	-	-	-	-	-	-
総合病院水島協同病院	301	310	305	298	322	323	309.83	108	99	104	106	110	110	106.17	545	539	556	571	599	586	566.00
総合病院岡山協立病院	323	315	322	332	331	352	329.17	479	477	485	486	525	529	496.83	-	-	-	-	-	-	-
広島共立病院	294	292	255	261	252	315	278.17	256	265	273	262	268	273	266.17	-	-	-	-	-	-	-
徳島健生病院	131	120	126	124	149	147	132.83	208	201	217	207	210	219	210.33	-	-	-	-	-	-	-
高松平和病院	195	178	173	179	184	230	189.83	230	220	225	225	227	239	227.67	842	92	113	87	89	99	220.33
健和会大手町病院	618	600	588	606	574	607	598.83	385	382	393	404	363	404	388.50	-	-	-	-	-	-	-
千鳥橋病院	465	444	464	501	423	483	463.33	115	106	111	106	111	122	111.83	504	504	513	510	543	545	519.83
米の山病院	205	198	188	186	187	241	200.83	336	273	270	268	277	272	282.67	-	-	-	-	-	-	-
上戸町病院	109	113	111	114	108	120	112.50	190	188	190	183	189	190	188.33	-	-	-	-	-	-	-
宮崎生協病院	145	152	125	138	146	161	144.50	232	242	224	254	252	266	245.00	-	-	-	-	-	-	-
総合病院鹿児島生協病	464	484	453	478	426	476	463.50	295	290	289	295	280	295	290.67	483	460	435	450	436	461	454.17
沖縄協同病院	633	641	644	613	592	653	629.33	608	607	602	594	615	631	609.50	-	-	-	-	-	-	-
最小値																					
25%値																					
中央値																					
75%値																					
最大値																					
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

	指標計算に必要な共通分母を入力します ※介護保険関係は除く						
	G) 平均在院日数						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
勤医協中央病院	15.9	14.5	15.0	14.4	14.6	14.8	14.9
一条通病院	37.9	39.1	34.0	38.4	32.8	34.1	35.9
健生病院	26.3	25.4	24.4	28.6	28.5	24.4	26.2
坂総合病院	17.3	20.0	18.0	17.2	17.4	17.1	17.8
長町病院	59.3	56.6	58.9	52.9	58.1	61.1	57.7
前橋協立病院	22.2	20.2	21.0	20.4	18.2	19.0	20.1
埼玉協同病院	14.5	14.7	15.2	15.5	15.1	14.5	14.9
船橋二和病院	16.8	16.2	16.4	16.6	15.8	17.2	16.5
みさと健和病院	15.6	15.7	15.1	15.8	14.3	15.4	15.3
小豆沢病院	34.0	32.2	31.6	26.8	27.8	28.1	29.9
東葛病院	19.2	19.3	21.0	20.2	19.6	18.9	19.7
立川相互病院	16.3	16.2	16.6	16.0	16.7	15.0	16.1
下越病院	25.7	24.4	25.8	27.9	27.2	27.6	26.4
城北病院	34.8	32.2	40.7	31.9	35.6	31.5	34.1
甲府共立病院	16.2	14.7	16.0	15.9	15.4	14.6	15.5
長野中央病院	18.3	19.9	18.6	19.4	17.1	18.2	18.5
健和会病院	26.0	25.1	26.8	28.2	23.5	23.6	25.5
松本協立病院	16.9	17.8	17.3	17.8	16.8	16.0	17.1
協立総合病院	16.5	14.8	15.2	14.9	15.4	14.5	15.2
名南病院	28.6	23.2	25.4	26.3	24.0	23.1	25.0
千秋病院	54.6	49.6	55.1	51.2	46.5	47.0	50.4
津生協病院	37.3	31.7	32.3	33.4	32.0	31.1	32.9
京都民医連中央病院	17.8	17.2	17.5	21.1	22.7	21.5	19.7
耳原総合病院	14.3	11.8	13.9	14.4	13.3	12.9	13.4
尼崎医療生協病院	17.8	17.1	18.0	17.5	18.7	16.8	17.6
鳥取生協病院	29.3	26.8	29.5	30.1	25.3	25.1	27.5
総合病院水島協同病院	24.5	24.1	24.2	24.6	22.9	23.2	23.9
総合病院岡山協立病院	26.2	27.1	27.0	25.1	24.7	25.0	25.8
広島共立病院	19.2	19.7	20.4	19.7	21.6	19.7	20.0
徳島健生病院	41.0	43.3	39.6	42.8	29.7	33.9	38.0
高松平和病院	16.0	18.0	18.4	19.1	17.3	16.0	17.4
健和会大手町病院	27.3	27.9	28.3	28.1	28.3	30.1	28.3
千鳥橋病院	20.0	20.8	20.3	19.6	20.2	20.0	20.1
米の山病院	31.2	31.6	32.0	33.0	34.3	27.2	31.4
上戸町病院	28.6	26.9	26.1	27.5	27.0	26.6	27.1
宮崎生協病院	20.8	20.6	24.4	22.0	22.3	20.2	21.6
総合病院鹿児島生協病	19.5	19.4	19.8	19.4	20.6	20.1	19.8
沖縄協同病院	14.0	14.1	12.3	14.3	13.4	12.9	13.5
最小値	14.0	11.8	12.3	14.3	13.3	12.9	13.4
25%値	16.8	17.1	17.4	17.3	16.9	16.2	17.2
中央値	20.4	20.4	21.0	20.8	22.0	20.2	20.1
75%値	28.6	27.1	28.0	28.2	27.7	27.1	27.4
最大値	59.3	56.6	58.9	52.9	58.1	61.1	57.7
	日	日	日	日	日	日	日

